

あつま 生涯学習だより

発行 厚真町教育委員会 電話27-2495

主な記事

- ・遠藤秀明教育長就任あいさつ
- ・町民スケートリンク利用案内
- ・コミュニティ・スクールだより
- ・冬休みは家族でノーゲームデー
- ・英会話教室のご案内
- ・ミニバレーボール大会を開催
- ・室内ソフトボール大会のご案内
- ・図書室だより
- ・放課後子ども教室活動紹介

就任のごあいさつ

厚真町教育委員会教育長 遠藤秀明



遠藤秀明教育長

このたび、町議会の同意をいただきまして、平成28年12月7日付けで町長から厚真町教育委員会教育長の任命を受けました。地方教育行政の組織及び運営に関する法律の改正に伴う新たな委員会制度による教育長は、これまでの教育委員長と教育長を統合した職責を担うもので、まちづくりの重要な分野である教育行政にかかわることの重責に身の引き締まる思いであります。

今日、人口減少の加速化、国際化・グローバル化の進展、情報通信技術の発達など、社会情勢の変化により、教育環境も大きな影響

を受け、教育の在り方が改めて問われるとともに、教育が担う役割や範囲がますます高度化、多様化しております。こうした中、本町では学力向上や英語教育の推進、生活・運動習慣の向上、文化活動・体づくりの推進等に向けた取組が進められており、地域や家庭、学校等多くの皆さまのご理解とご協力により築き上げられてきた今日の教育基盤をさらに充実させていかなければなりません。

もとより浅学菲才の身でございますが、本町の教育の基本理念である「ふるさとを愛し 未来に向かって たくましく生きる 人材の育成」に向けて、鋭意努力してまいる所存でございますので、教育関係者、保護者並びに地域の皆様のご指導・ご鞭撻をお願い申し上げます。就任のごあいさつといたします。

小中学校スピードスケート記録会のお知らせ

「第37回小中学校スピードスケート記録会」を開催します。参加する児童・生徒へ大きな声援をお願いします。

- ◆とき 平成29年2月4日【土】
開会式 : 午前9時00分から
競技開始: 午前9時30分から
(開会式終了後開始)
中止の場合は2月11日【土】に順延
- ◆ところ 町民スケートリンク (新町)
- ◆問合せ 教育委員会社会教育グループ
☎27-2495



町民スケートリンクの利用について

今年の町民スケートリンクの利用は次のとおりとなっています。

皆様のご利用をお待ちしています。

- ◆利用期間 平成28年12月25日【日】〔予定〕から平成29年 2月28日【火】まで
- ◆利用時間 午前9時00分から午後8時00分
※12月31日は午前9時～正午まで
※1月1日～3日は午後1時～午後4時まで
※天気や気温等により利用期間が変更になる場合もあります。
- ◆問合せ ☎27-3775 (スポーツセンター)

始めよう！コミュニティ・スクール～地域とともにある学校を目指して

NO. 4

【視察・研修報告会】

CS 豆知識

【コミュニティ・スクールの活用】

厚真町学校運営協議会設立準備委員会では、これまで行われた先進地視察、「地域とともにある学校づくり」推進フォーラム参加等の報告会を行いました。参加された委員の方の報告を聞き、それぞれのまちの特色ある取組を知ることができましたが、『「ふるさとへの愛着」を育てるために、CSを活用している」という目的はどのまちも共通のもの。あらためて、地域みんなでまちの子供たちを育てていきたいと感じられた報告会となりました。

今後は厚真町ならではのCSづくりに向けて、意見交流をしていきたいと思えます。



報告会で紹介されたまちでも、すでに様々な取組が行われています。例えば、

①学習環境の充実

学校運営協議会で国語の学力の伸び悩みについて話題に。読書推進活動から国語力を付けていく目的で、学校図書館を充実させる。

②地域の職場体験学習

学校運営協議会委員が勤める郵便局で、体験学習の受け入れをする。

③ボランティアを活用した学習活動の充実

読み聞かせ（読書活動の推進）、学校環境整備等のボランティアの参画。

など、実際の学習活動に直結する熟議が行われ、CSが活用されているようです。

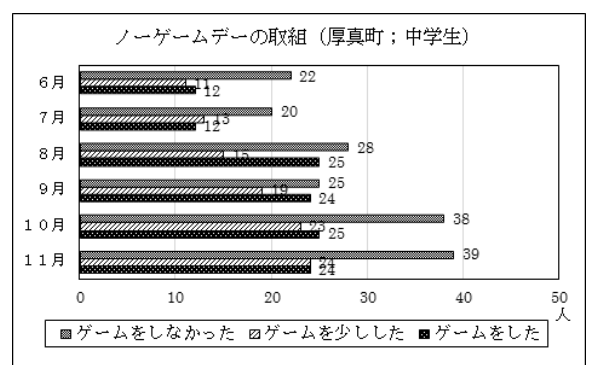
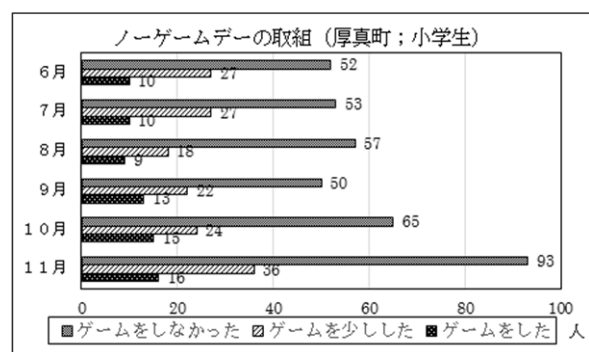
冬休みは家族みんなでノーゲームデー



子どもたちの持つ可能性を最大限に引き出し、将来の夢や目標を実現するためには、早寝・早起き・朝ご飯などの基本的生活習慣の定着が欠かせません。しかし、その基本的な生活習慣が乱れる原因の一つに、テレビやゲーム、電子メディアなどの長時間利用があります。

「ノーゲームデー」の取組は、普段の生活習慣を見直し、自己コントロールの力をつけ、ゲームやネット依存の予防にもなります。

徐々にノーゲームに成功する子どもが増えてきています。ゲームの時間を少し減らすだけでも大変有効です。是非おうちの方も、みんな一緒に「ノーゲームデー」に参加してみたいはいかがでしょうか。



室内ソフトボール大会

冬期間の町民の健康・体力づくりと町民同士のふれあいを目的として「第22回室内ソフトボール大会」を開催します。皆さんの参加をお待ちしています。

- ◆とき 2月13日【月】～17日【金】
開会式 午後6時から（初日のみ）
第1試合 午後6時30分開始
第2試合 午後7時30分開始
第3試合 午後8時30分開始
- ◆ところ あつまスタードーム
- ◆出場資格 町民または町内の職場・学校に所属する方で中学生以上の方。職場・自治会・グループなどチーム編成は自由です。ただし複数チームへの選手の2重登録はできません。
- ◆監督会議 2月6日【月】午後7時
- ◆申込み 1月30日【月】午後5時までに各自治会や前年度出場チームに配布の申込み用紙に記入し下記宛に提出してください。（先着13チーム）
- ◆問合せ 教育委員会 社会教育グループ
☎27-3775（スポーツセンター）

11月定例教育委員会

11月28日に開催された定例教育委員会の主な会議内容についてお知らせします。

- ◆報告事項
平成28年度決算審査特別委員会、町教育研究会研究指定校公開研究会、第1回ワーキンググループ、厚真町メディア教育講演会、厚真町文化祭、厚真町120年ジョイントコンサート、就学時健康診断時「家庭教育セミナー」等（12件）
- ◆協議事項
平成28年度全国学力学習状況調査結果の概要について、学校給食費の改訂のあり方についてなど（2件）
- ◆その他
平成28年度教育委員と小中学校PTA役員保護者との懇談会について（1件）
- ★問合せ 教育委員会 学校教育グループ
☎27-2494

エレン先生の英会話教室

厚真町のALTエレン先生による、冬季（1～3月期）の英会話教室を開講します。英語に苦手意識のある方も楽しく参加できますよ！事前に電話申し込みされると受講がスムーズです。皆様の参加をお待ちしております！

-
- 日程 1月19日【木】から3月23日【木】までの
毎週木曜日 午後6時30分から7時30分
 - 場所 青少年センター2階 研修室
 - 対象 英会話に興味のある中学生以上の町民の方
 - 内容 英会話や筆記を交えながら、外国の文化や生活習慣等について学びます。
 - 申込み 教育委員会 社会教育グループ
TEL27-2495

第25回ミニバレーウィンターリーグ開催

11月27日に「第25回ミニバレーウィンターリーグ」がスポーツセンターを会場に開催されました。

当日は17チーム113人と多くの選手が参加し、熱戦を繰り広げました。また、荒波突破チームが有志でうどん・そばコーナーを設置し、選手や応援に来た方もお昼に温かい食事ですべてを休めることができました。

なお大会結果は以下のとおりです。

- ◆◆Aリーグ◆◆
優勝 マーボーゴールド
準優勝 マーボーブルー
第3位 荒波突破A
第4位 マーボーレッド
- ◇◇Bリーグ◇◇
優勝 荒波突破F
準優勝 ドリームスⅡ
第3位 ぎーます
第4位 B L O O M



図書室だより

青少年センター図書室

TEL 27-2495 (平日)



読書感想文コンクールに応募しよう

厚真町では、読書感想文コンクールを開催しています。クリスマスやお正月など楽しい行事がいっぱいあって忙しいかもしれませんが、一日くらいは本の事だけ考えて読書感想文を書いてみませんか。

読書感想文いくつかのポイント（図書室の本より抜粋）

《自分が楽しい本を選ぼう》

友達やお父さんお母さんに「こんなことがあったよ」と話すことはありませんか？ おもしろかったこと、びっくりしたこと、感動したことなど、誰かに教えたいことは考えなくても言葉がでてきます。読書感想文もおもしろい本を選べば、感想がすらすらでてきます。

《読みながらメモしよう》

読書感想文を書くために、本を読むときに工夫してみましょう。ここはと思った部分に、ふせんで目印をつけておくと、文章を書くときに本の内容が思い出しやすくなります。メモ帳に書きながら読んでもいいですね。

《出だしを工夫しよう》

文章にするときに、書き始め＝出だしで審査員にインパクトを与えましょう。たとえば、「私がこの本をえらんだのは」と書くと、なるほどねと読み始めますが、「私はおどろきました」と書くと、何におどろいたのかなと後に続く文章に期待が高まります。

※読書感想文を書くときのきまりは学校の先生に確認しましょう。

青少年センターからの お知らせ

～夜間プラネタリウム投映会～

冬の空中散歩



と き 1月20日（金）午後6時30分

※晴天の場合は引き続き天文台で観望会を開催。

火星・星雲・星団などを観察できます。

ところ 青少年センター2階プラネタリウム室・天文台

※夜間開催のため、小・中学生のみでの参加の場合は保護者の同伴もしくは送迎が必要です。

問合せ 教育委員会社会教育グループ TEL 27-2495






新着図書紹介



ここで紹介した以外にも新着図書がありますので、ぜひ図書室までお越しください。


一般書 『クラッシュマン』
柴田 哲孝/著



“クラッシュマン”は日本専門のテロリスト。公安課田臥はその情報をつかみませんが、オバマ大統領が日本へやってくる時だった。実際の出来事とフィクションが混ざっていてこんなことがあったかとも思える小説です。

- ・決戦！桶狭間 冲方 丁他/著
- ・浜の甚兵衛 熊谷 達也/著
- ・メシマズ協奏曲 秋川 滝美/著

児童書 『おたんじょうびもらったの』
服部 千春/作



今日はハルちゃんのお誕生日。子猫のミルクもよろこびますが、自分には誕生日がないことに気が付きます。やさしいおばあちゃんが誕生日をくれましたが…やさしい気持ちになれるおはなしです。

- ・死神うどんカフェ 1号店別腹編 石川宏千花/作
- ・グレッグのダメ日記 キニー/作
- ・図書室の日曜日 村上 しいこ/作


実用書 『熊！に出会った襲われた』
つり人社書籍編集部/編



この本は主にツキノワグマに出会った釣り人の体験談です。魚を追いかめるとそこは熊の巣窟だった…その時どうしたのか、冷静でいられるのか気になるところです。釣りを楽しまれる方はご注意ください。

- ・札幌から行く日帰り温泉 218湯 亜璃西社/編
- ・『地産地消』の生き方 島崎 治道/著
- ・北の山の栄光と悲劇 滝本 幸夫/著

絵本 『ノラネコぐんだん そらをとぶ』
工藤 ノリコ/作



そらをとびたいねにゃーひこうきがあるよにゃーうんてんしてみようにゃーいたずら大好きのらねこぐんだんがこんどはひこうきにいたずらします。どこまでとんでいったのかな？

- ・ぜったいひとつだからね チャイルド/作
- ・くまくん、はるまでおやすみなさい テッケントラップ/作
- ・ゆきがふるまえに かじりみなこ/作



～図書室からのお知らせ～



- 1月の休館日
1～5日 年始休館
9日 成人の日
- 青少年センター図書室開館時間
午前9時から午後5時（月・水・金・土・日）
午前9時から午後7時（火・木）
- 厚南会館図書室
午前9時から午後5時（月～日）
※毎月5日・20日が土日・祝日の場合は休館となります。

- 1月の移動図書
 - ・上厚真小学校
午前10時10分～25分
20日【金】
 - 午前10時35分～50分
27日【金】
 - ・ともいき荘
18日【水】 午後2時00分～2時30分
- 絵本の読み聞かせ おはなしのびっ子
場所：青少年センター 2階ロビー
26日【木】 午前10時30分～11時

☆放課後子ども教室☆

夏から秋、そして、冬へと季節の移ろいを色濃く感じられる2学期も終わり、子どもたちにとっては待ちに待った冬休みが始まります。大きなけがや事故なく、楽しい冬休みを送ってくださることを願うばかりです。

11月後半の放課後子ども教室では、カラフル葉っぱのしおりづくりや放課後ミニ実験、オニごっこやバスケットボールなど体を使って遊ぶプログラムを行いました。秋の間に子どもたちと一緒に拾い集めた黄色や赤に色づいた葉っぱを押し葉にし、ラミネート加工をしてしおりを作り、放課後ミニ実験では重曹・クエン酸・粉砂糖で手作りラムネに挑戦。特別なものではなく、自分たちの身近にあるものが子どもたちの遊びの幅を広げてくれることを、改めて実感しました。低学年ではカタキ(個人戦のドッチボールのようなもの)、高学年ではバスケットボールのプログラムの中で、子どもたちのアイデアをもとにルールを変えるという試みをしてみました。遊びの中にもルールは必要です。既存のルールをベースにみんなが楽しめるルールを、自分たちで新たに作るという作業は、見ている私たちがワクワクしました。今回は短時間のプログラムでしたが、集団遊びが形になってきた今、時間の使い方や遊びの内容を決めるという、次のステップにもチャレンジしてみたいと思います。



12月のプログラムでは、リンゴのおやつ作りとして、アップルパイ風リンゴ春巻きを作りました。ここ数年、札幌で民間の学童を運営する知人へハスカップを送っています。そのお礼として、この時期、札幌にある農園で育ったリンゴをいただくという交流がつづいており、お互いに子どもたちのおやつの材料として活用させてもらっているのです。今年も初夏に送ったハスカップが、美味しいリンゴになって返ってきました。送られてきた箱のふたを開くと、さわやかなリンゴの香りが広がります。リンゴを細かく刻み、バターと砂糖で煮て、それを春巻きの皮で包んで揚げるといった簡単なおやつ作りを、みんなで楽しみました。「美味しい!もっと食べたい!」と子どもたちにも大人気です。札幌の民間学童に通う子どもたちにも、ハスカップを使ったおやつは好評なようで、ハスカップを通じて厚真町というまちを知るきっかけになったという話も聞いています。美味しく楽しいひと時をつないでくれたハスカップに感謝です。



12月には毎年恒例のしめなわづくりも行いました。厚真でとれたお米の稲わらをいただき、今年一年の感謝と来年も良い年になるよう願いを込めて、世界で一つだけのしめなわ飾りを作ります。自分で作ったしめなわを飾って、新しい年を清々しく迎えてほしいと思います。

